

海の担い手育成対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子		
事業主体	県、福井県新規漁業就業者支援協議会				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度	
事業実施方法	直営、補助												
補助率	1/2												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]				関連する県の計画等		[ふくいの水産業基本計画]						
[事業目的]													
減少傾向の著しい本県漁業就業者を確保するため、漁業就業希望者を県内外から集め、新規の漁業就業者の定着化を図る。													
[事業内容]													
<p>○漁業体験・研修事業（体験希望者）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内での新規漁業就業希望者に対して漁業体験、実務研修を実施： 研修期間 2週間以内 ・地元外からの就業希望者の宿泊費を支援： 補助率 定額（上限額は4千円/日） ・本県での漁業就業希望者を広く募集（就業説明会、雑誌掲載） <p>○ふくい水産カレッジ研修事業（就業準備）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たに水産業での就業を目指す者や、新規漁業就業確保事業を活用し研修を受ける者に対し、独立自営型漁業者を育成する研修を実施 コース、定員：漁船漁業、海女、養殖など 計6名 研修期間：1年間（養殖のみ最長3年間） 研修内容：漁業実習（計1,200時間/年）、座学研修（計48時間/年） <p>○収入の不安定な新規漁業就業者の定着促進のため、貸付金を貸与</p> <ul style="list-style-type: none"> 貸付額：3～5万円/月 貸付期間：最長3年間（親と同居の場合は1年） 返還免除：漁業従事後、5年経過した場合は半額、10年経過した場合は全額 <p>○独立自営を目指す45歳未満の里親研修生に対し、給付金を支給</p> <ul style="list-style-type: none"> 支給額：150万円/年 研修期間：3年以内 													
[受益者] 漁業体験・研修制度利用者、受け入れ先漁業協同組合						[想定される受益者数] 2,787人							
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 がんばる海の担い手対策事業 (実績) ・事業期間：平成21～25年度 ・漁業体験・研修制度利用者数：合計46名 うち就業者数21名 ・貸付金貸与者数：合計30名					市町との連携状況		以下の事項について、研修実施市町と連携 ・新規漁業就業フェアへの参加 ・新規漁業者と受け入れ先のマッチング ・暮らしの部分でのサポート（空き家の斡旋等） ・取材対応					
[事業の評価]													
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
(平成29年度実績(年度末見込)) ・漁業体験・研修利用者：11名 ・貸付金貸与者：6名 ・ふくい水産カレッジ研修生：5名			・ふくい水産カレッジの研修生(29年度入校生)減少による減				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 1,071			
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

海の担い手育成対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子			
事業主体	県、福井県新規漁業就業者支援協議会				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営、補助													
補助率	1 / 2													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	20,460	4,468			15,992	国庫：地方創生推進交付金								
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点							
当初予算額の推移		11,331	19,819	16,558	21,531	20,460	・ふくい水産カレッジの研修生（29年度入校生）減少による減							
2月現計予算額の推移		3,589	17,150	10,746	11,872									
決算額の推移		2,253	6,451	9,948										
前年度までの 主な増減理由		H28～：カレッジ研修生の小型船舶操縦免許等の取得支援を実施												
[成果指標等の推移]														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	新規漁業就業者数（人）		(20)	(20)	(20)	(20)	・政策合意目標：80人（27～30年度）							
		実績	14	21	21	20								
活動指標	新規就業相談、情報提供、マッチング回数（回）		(25)	(30)	(30)	(30)								
		実績	23	26	32	30								
他県の状況		石川県： ・体験研修事業あり ⇒新規就業者育成センターへの委託・最大2週間・宿代等の助成なし ・漁業学校なし ・貸付金制度なし 富山県： ・体験研修事業あり ⇒富山県農林水産公社に対する補助事業・5日間程度 ・漁業学校なし ・貸付金制度なし				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）						

チャレンジ養殖支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子			
事業主体	漁業者、漁業者グループ、新規就業者				事務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開 始 年 度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	補助													
補助率	1/3、新規就業者は1/2													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]				関連する県の計画等		[ふくいの水産業基本計画]							
[事業目的]														
養殖生産量の拡大を図るため、養殖業の経営に必要な初期設備等の導入に対して支援する。														
[事業内容]														
<p>○養殖業生産拡大への支援：規模拡大や新たな養殖のための養殖資材等に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象事業費：2,000千円 ・補助率：1/3 <p>○新規就業者の初期設備等整備への支援：養殖業に就業する場合の初期設備や資材等の整備を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象事業費：1,500千円 ・補助率：1/2 <p>○内水面での種苗生産・中間育成に係る設備等経費を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象事業費：1,715千円 ・補助率：1/3 														
[受益者] 嶺南漁家民宿						[想定される受益者数] 212軒								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
(平成29年度実績) ・養殖生産に要する設備、資材費等10件に対し支援			・既存内水面施設におけるトラウトサーモン種苗生産および中間育成に係る設備等経費補助を追加				<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他	見直し額				

チャレンジ養殖支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子
事業主体	漁業者、漁業者グループ、新規就業者				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	事業 終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	補助					事業 区分			H29 年度 経過年数 2 年		
補助率	1/3、新規就業者は1/2										
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等					
予算額	3,235				3,235						
[予算額の推移等] (単位：千円)											
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点				
当初予算額の推移					2,664	3,235	・既存内水面施設におけるトラウトサーモン種苗生産および中間育成に係る設備等経費補助を追加				
2月現計予算額の推移					1,332						
決算額の推移											
前年度までの 主な増減理由											
[成果指標等の推移]											
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	支援業者・魚種の 養殖生産量 (t)	(目標)			(21)		・30年度は支援対象養殖業者が決定してから目標値を設定				
		実績									
活動指標	生産拡大への支援件数 (件)	(目標)			(4)	(4)					
		実績			10						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)			

漁場環境・資源管理推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子	
事業主体	福井県底曳網漁業協会				事務区分	■ 自治事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H23 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H31 年度	
事業実施方法	補助											
補助率	定額											
福井ふるさと元気宣言における位置付け	ビジョン [] 政策 []				関連する県の計画等		[]					
[事業目的]												
漁村環境改善や操業の効率化を図るため、漁業者が一斉休漁等の資源管理を行いながら実施する漁場、漁港環境の保全活動を支援する。												
[事業内容]												
○小型底曳網漁場の海底のゴミ清掃等漁場環境の保全活動に対して支援 ・底曳網漁船による海底清掃の活動経費のうち燃油代、消耗品相当額を支援												
[受益者] 底曳網漁業者						[想定される受益者数] 72 経営体						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
(平成29年度実績) ・海底清掃について福井県底曳網漁業協会に対する補助を実施								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

漁場環境・資源管理推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子	
事業主体	福井県底曳網漁業協会					事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H23 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)
事業実施方法	補助											
補助率	定額											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	2,325					2,325						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移		5,125	5,125	2,325	2,325	2,325						
2月現計予算額の推移		4,525	3,525	2,325	2,325							
決算額の推移		4,030	3,325	2,325								
前年度までの 主な増減理由		H28～：海面清掃については沿岸環境改善事業にて実施し、本事業は海底清掃のみの事業としたことにより予算額が減										
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	ゴミ回収量 (kg) (目標)						・ 数値による目標設定が困難 目標：資源管理と併せて、効果的な漁場環境改善を図る					
	実績	29,840	29,748	3,580								
活動指標	資源管理と併せて行う漁場環境美化活動 (回) (目標)											
	実績	24	18	2								
他県の状況		石川県：海女の多い輪島の沿岸海域で磯根資源の資源保護のため、サザエやアワビと競合するウニの除去やゴミの回収を漁業者が実施することに対する補助				関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 沿岸漁場環境改善事業 (役割分担) ・ 漁場の環境美化とそこに生息する魚介類の培養という目的で漁業者が実施する清掃事業を支援 (水深100m未満までの沿岸漁場)				

漁家民宿用養殖種苗生産事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H23 年度	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H32 年度
事業実施方法	直営			経過年数					8 年			
補助率	—											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン 政策	[元気な産業 「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]			関連する県の計画等		[ふくいの水産業基本計画]					
[事業目的] 漁業者と共働した地域密着型の種苗生産および育成を実施し、漁家民宿や体験交流施設等に種苗を提供することにより、漁村地域の魅力を高め、漁業と観光の一体的な振興を図る。												
[事業内容] ○栽培漁業センターの種苗生産施設を利用した、年間を通して漁家民宿や釣り堀等で利用されるマダイ稚魚の生産・供給 ・マダイ稚魚の種苗生産（全長50ミリサイズ、10万尾）												
[受益者] 漁家民宿経営者						[想定される受益者数] 379軒						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
(平成29年度実績) ・50ミリサイズのマダイを10万尾生産（各地区の要望数） ・200ミリサイズのマダイを0.5万尾生産				・ヒラメ稚魚の生産・育成を終了				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 1,000	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

漁家民宿用養殖種苗生産事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務						
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	2,043			諸収入 2,043		受託事業収入						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移		2,048	3,043	3,043	3,043	2,043	・ヒラメ稚魚の生産・育成を終了					
2月現計予算額の推移		2,048	3,043	3,043	3,043							
決算額の推移		2,048	3,043	3,043								
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	生産尾数	(目標)	(100,000)	(100,000)	(105,000)	(105,000)	・漁家民宿で使用する養殖種苗の要望数					
		実績	100,000	100,000	104,800							
活動指標	受託尾数	(目標)	(100,000)	(100,000)	(105,000)	(105,000)						
		実績	100,000	100,000	104,800							
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

川と湖の賑わい創出事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子		
事業主体	内水面漁業協同組合等				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H26 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	実行予算、補助金								<input checked="" type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
補助率	県1/2								<input type="checkbox"/> その他		5 年		
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]				関連する県の計画等		[ふくいの水産業基本計画]						
[事業目的]													
<p>漁獲の実態や川や湖の利用者の要望を取り入れるなど、漁業者だけではなく遊漁者等が望む漁場管理を、関係者が協力して実施することにより、漁場の魅力アップと遊漁者・利用者の増加を図り、川や湖での賑わいを創出する。</p>													
[事業内容]													
<p>○みんなでつくる川・湖資源総合活用事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁協と遊漁者・地域住民が一体的に取り組む漁場管理を支援 <p>事業主体：内水面漁業協同組合等 補助率：1/2</p>													
[受益者] 対象漁場管内の内水面漁協組合員および遊漁者数						[想定される受益者数] 30,968人(九頭竜、奥越、海山、若狭河川、日野川)							
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有					市町との連携状況							
	事業名 ①魅力ある川・湖づくり事業 ②九頭竜川産サクラマス資源増大事業 (実績) ①4組合で、河川や湖の特色を活かした漁場管理(産卵場造成や種苗生産、稚魚放流等)を実施し、天然資源の増大を図った。 ②九頭竜川産サクラマス稚魚を生産し、5万尾を放流した。												
[事業の評価]													
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
(平成29年度実績) ・アユ漁場を対象に3組合で、アユ以外の魚種の漁場を対象に2組合で遊漁者等の要望を取り入れた漁場管理を実施 ・養成した親魚から、孫世代のサクラマス稚魚を育成(2系統目)			・川・湖資源総合活用事業は補助対象業務を縮減 ・サクラマス資源事業は、種苗生産の補助を終了				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 1,535			
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

川と湖の賑わい創出事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子	
事業主体	内水面漁業協同組合等					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	実行予算、補助金											
補助率	県1/2											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	500				500							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移		2,325	3,071	2,360	2,035	500	・川・湖資源総合活用事業は補助対象業務を縮減 ・サクラマス資源事業は、種苗生産の補助を終了					
2月現計予算額の推移		2,325	3,071	2,360	2,035							
決算額の推移		1,795	2,753	1,312								
前年度までの 主な増減理由		H29：「福井県産サクラマス資源増大事業」の補助対象業務を縮小										
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	遊漁者数(人)	(目標)	(47,000)	(48,000)	(49,000)	(50,000)	9内水面漁協で2箇年度間で実施					
		実績	46,207	45,336	45,563							
活動指標	支援対象漁場数(箇所)	(目標)	(3)	(3)	(6)	(2)	9内水面漁協で2箇年度間で実施					
		実績	3	3	6							
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)				

がんばる魚屋販売促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子			
事業主体	県、魚商組合連合会				事務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開 始 年 度	H28 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営、補助													
補助率	県1/2													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]				関連する県の計画等		[ふくいの水産業基本計画]							
[事業目的]														
消費者の魚離れを抑制し、県産水産物の販売先を確保していくため、魚商組合等が行う地魚販売促進活動および地魚を用いた商品開発を支援し、消費者の購買意欲の向上および地魚の流通・消費拡大を推進する。														
[事業内容]														
○地域の魚屋さん地魚購入頻度の向上 ・地魚テント市等の魚食普及イベント開催への支援 事業主体：魚商組合連合会 補助率：1/2 ○「これぞ福井の地魚」商品開発への支援 ・地魚や水産加工施設（県漁連）において生産された一次加工品を用いた商品開発づくりへの支援 事業主体：魚商組合連合会 補助率：1/2 ・開発商品の試食会の開催														
[受益者] 福井県魚商組合連合会会員の鮮魚店						[想定される受益者数] 483経営体								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
(平成29年度実績) ・魚商組合連合会が行う魚食普及イベントへの参加や新たな商品づくり等の魚食普及活動に対して補助を実施			・魚屋MAPを活用した魚屋への誘客活動の実施に対する支援は終了				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 783				
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

がんばる魚屋販売促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子		
事業主体	県、魚商組合連合会					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営、補助												
補助率	県1/2												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	633				633								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移				1,416	1,416	633	・魚屋MAPを活用した魚屋への誘客活動の実施に対する支援は終了						
2月現計予算額の推移				1,416	1,416								
決算額の推移				1,412									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	鮮魚店への誘客増加数 (人) (目標) 実績			(33,000) 35,000	(33,000)	(33,000)	事業期間中に10万人増加(28~30年度)						
活動指標	商品開発支援数(件) (目標) 実績			(4) 4	(4) 4	(4)	8魚商組合を単位とした商品開発を想定						
他県の状況	高知県： 「高知の魚応援の店」として、鮮魚店や加工業者を紹介					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

学校等における魚食普及推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課		課長名	鈴木聖子		
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度
事業実施方法	実行予算、委託													
補助率														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]				関連する県の計画等		[ふくいの水産業基本計画]							
[事業目的]														
魚離れの抑制および魚食回帰、地魚消費の推進を図るため、福井県内の教育機関等と連携して、中学3年生に対してセイコガニの食べ方講習会を実施する。														
[事業内容]														
○福井県水産物への誇り、愛着の推進 ・福井県ブランドである「越前がに」解禁を受けて、県内の中学3年生全員に対して、「セイコガニ」の提供および食べ方講習会を実施														
[受益者] 小学校・中学校の児童・生徒						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 魚さばき方講習会開催事業 (実績) ・県内小・中学校等で魚さばき方講習会を開催し、3年間で約3,900人に対して地魚への関心の向上を図った。					市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
(平成29年度実績) ・県内中学3年生に対し「セイコガニ」提供および食べ方講習会を実施 ・学校や公民館での魚さばき方講習会を実施			・学校給食における地魚の購入補助および子どもの魚さばき方体験事業を廃止				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 3,029				
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

学校等における魚食普及推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度
事業実施方法	実行予算、委託												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	4,365	50				4,315	国庫：地域の魅力再発見食育推進事業						
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移			7,402	7,397	7,394	4,365	・学校給食における地魚の購入補助および子どもの魚さばき方体験事業を廃止						
2月現計予算額の推移			7,904	7,937	10,822								
決算額の推移			7,582	7,737									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	学校給食における地魚供給率(%)	(目標) 71	(65) 70	(70) 70	(70)	(70)	平成30年度は、次年度中学3年生となる生徒数(現中学2年生)より推計						
活動指標	せいこがに提供尾数	(目標) 8,500	(8,000) 8,300	(8,000) 8,300	(8,000)	(8,000)							
他県の状況	富山県、石川県、三重県、大阪府、兵庫県、鳥取県、愛媛県、高知県： 魚食普及活動(魚さばき方講習会等)への支援事業を実施					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

浜の母ちゃんのお魚PRキャラバン事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課		課長名	鈴木聖子			
事業主体		県、福井県漁協女性部連合協議会			事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度			
事業実施方法		委託													
補助率		定額													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		ビジョン [元気な産業 政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]]			関連する県の計画等		[ふくいの水産業基本計画]								
[事業目的]															
水産加工施設の一次加工品を利用した地魚料理のPRを支援し、地魚の消費拡大を図る。															
[事業内容]															
<p>○ラッピングカーを利用した地魚料理の試食PRを行うPRキャラバンの実施（年間44回実施） ・実施主体：福井県漁協女性部連合協議会</p> <p>○福井国体における地魚PRの推進（平成30年度限り） ・国体を契機として、生産拡大を推進する新たなブランド水産物のPRを実施する（5回実施） 委託先：福井県漁協女性部連合協議会</p>															
[受益者]						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
・ H29.9にPR用のラッピングカーを作成 ・ 順次県内においてラッピングカーを活用したPRを実施				・ ラッピングカー作成経費および料理開発PRリーフレットへの補助を廃止 ・ 国体を見据えた地魚PRを、本事業を活用して委託				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 3,302				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

浜の母ちゃんのお魚PRキャラバン事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子	
事業主体	県、福井県漁協女性部連合協議会					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	委託											
補助率	定額											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	1,198					1,198						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移					4,500	1,198	<ul style="list-style-type: none"> ・ラッピングカー作成経費および料理開発PRリーフレットへの補助を廃止 ・国体を見据えた地魚PRを、本事業を活用して委託 					
2月現計予算額の推移					4,500							
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	魚料理が食卓に並ぶ頻度 (日/月) (目標) 実績			(13)	-	-	県民アンケート結果により評価 (目標：平成31年度 16日/月)					
活動指標	魚PR試食会 実施回数 (回) (目標) 実績				(44)	(49)						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

マハタ養殖振興事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課		課長名	鈴木聖子
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営											
補助率	-											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]				関連する県の計画等		[ふくいの水産業基本計画]					
[事業目的]												
マハタ養殖の技術を習得した生産者が養殖技術の普及に取り組むとともに、県内外における認知度を向上させ、販路拡大および県内への誘客を図る。												
[事業内容]												
○マハタ養殖の技術を習得した生産者が養殖技術を普及 ・実施箇所：4箇所（敦賀、小浜、高浜、若狭） ○県内外に向けたマハタPRと販路拡大 ・漁家民宿における取扱を拡大 ・中京圏、関西圏におけるPRの実施												
[受益者] 養殖漁業者						[想定される受益者数] 33人						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 マハタ養殖振興事業 (実績) ・試験養殖を実施し、12名の養殖業者が技術習得 ・ハタ料理提供の意欲促進のため、県内飲食店・民宿等の業者に対するマハタの試食会を実施					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
・マハタ養殖方法の確立 試験養殖実施：4名（3年間で計12名実施） ・マハタ料理提供PR イベントによる試食販売（2回） モニター店による試験販売の実施			・養殖技術の普及は、既試験養殖業者等から普及を図るものとし廃止				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 5,859		
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

マハタ養殖振興事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	2,299	1,149			1,150	国庫：地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移			10,434	10,405	8,158	2,299	・養殖技術の普及は、既試験養殖業者等から普及を図るものとし廃止						
2月現計予算額の推移			5,443	8,463	8,158								
決算額の推移			3,119	7,458									
前年度までの 主な増減理由		H29～：試験養殖にかかる消耗品費の見直しにより予算額を縮小											
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	試験養殖実施養殖業者数 (軒)	(目標)	(4)	(8)	(12)	(16)	年間4軒ずつ拡充(累計)						
		実績	4	8	12								
活動指標	マハタ取扱店(軒)	(目標)				(20)	年間20件ずつ拡大(累計)						
		実績											
他県の状況		愛媛県： ・マハタを活用した養殖漁業の振興 ・スーパー、レストラン、高級料亭、ホテル等の市場における消費拡大 ・流通業者に対する鮮度保持のための研修等を実施 三重県： ・「おわせマハタ協議会」を設立し、マハタ料理を提供できる飲食店等を登録するなど、マハタのPR・販路拡大を実施				関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

定置漁業・底曳網漁業振興対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子		
事業主体		(1) 漁業者団体 (2) 漁業者等			事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H35 年度	
事業実施方法	補助												
補助率	(1) 1/2 (2) 1/3												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産]		関連する県の計画等		[ふくいの水産業基本計画]								
[事業目的]													
持続的かつ安定的な漁獲を確保し漁業経営体の基盤強化を図るため、本県主要漁業を対象に生産量を増加させる取組みや漁業者の企業化に向けた活動を支援する。													
[事業内容]													
<p>○経営基盤強化対策(補助率1/2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営基盤の強化に向けた、漁業技術および経営に関する指導研修会を開催 ・経営診断を実施し、経営基盤強化計画の作成を指導 <p>○経営基盤強化支援(補助率1/3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業経営体が行う生産量の増加に向けた施設整備等に対して支援 <ul style="list-style-type: none"> 定置漁業 : 網の改良、移設等 底曳網漁業 : 企業化に伴う底曳網漁船の代船建造等 													
[受益者]						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況							
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
<ul style="list-style-type: none"> ・経営基盤強化対策 事業実施者：福井県漁業協同組合連合会 実績…経営研修会：5回，技術検討会：4回，計画審査会：2回 ・経営基盤強化支援 事業実施者①：福井市漁協（鷹巣定置） 実績…網の改良、鮮度保持施設 事業実施者②：若狭三方漁協（世久見定置） 実績…網の改良、加工設備 				<ul style="list-style-type: none"> ・造船所の利用件数の増大により補助実施可能件数が限られるため、規模縮減 				□ 拡充	■ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額		
								□ 継続	□ 休止	□ 完了	△ 100,000		
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他			

定置漁業・底曳網漁業振興対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子			
事業主体	(1) 漁業者団体 (2) 漁業者等				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H35 年度
事業実施方法	補助													
補助率	(1) 1/2 (2) 1/3													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	101,571	81,257			20,314	国庫：電源立地地域対策交付金								
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点							
当初予算額の推移				68,237	201,571	101,571	・造船所の利用件数の増大により補助実施可能件数が限られるため、規模縮減							
2月現計予算額の推移				48,904	46,800									
決算額の推移				46,779										
前年度までの 主な増減理由		H29～：底曳網漁業の経営基盤強化に対する支援を開始												
[成果指標等の推移]														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	漁業生産増加量 (定置) (t)	(目標)			(330)	(825)	平成32年度目標：1,650t増 定置網の改良等支援による増加量(25年度比) 支援の翌年度に評価							
		実績												
活動指標	漁業生産増加量 (底曳網) (t)	(目標)				(30)	平成32年度目標：100t増 底曳網漁船の代船建造等支援による増加額(25年度比) 支援の翌年度に評価							
		実績												
活動指標	経営基盤強化支援件数 (件)	(目標)		(2)	(6)	(3)	定置漁業10件+底曳網漁業10件(28～31年度)							
		実績		2	3									
他県の状況	鳥取県：定置網の設置、購入およびリニューアルに要する経費に対する支援を実施				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

福井の宝「越前がに」グレードアップ事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課		課長名	鈴木聖子		
事業主体	県、県漁連				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	H27 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営、補助										経過年数	4 年		
補助率	1/2										事業 開始 年度	H27 年度		
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]				関連する県の計画等		[ふくいの水産業基本計画]							
[事業目的]														
本県トップブランドの「越前がに」のブランド力をさらに強化し、価値を高めることにより生産額の増加を図る。														
[事業内容]														
○かに漁解禁に合わせた県内外へのPR ・越前がに解禁日にあわせた国内外マスメディアによる情報発信を実施 ・越前がに漁ドキュメンタリービデオを活用したPR ○地理的表示（GI）タグの金型作成支援（平成30年度限り） ・県下統一の「越前がに」GIタグの金型作成支援 実施主体：福井県漁業協同組合連合会														
[受益者] 底曳網漁業者、その他観光関係者						[想定される受益者数] 底曳網漁業者：72経営体								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・解禁日等イベントでの越前がにPRにおいて、地元市町と連携						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
・越前がにの解禁に合わせ、首都圏の大型ビジョン等において越前がに漁ドキュメンタリービデオの放映PRを実施。 ・解禁日の出漁時に漁式を実施。 ・越前がにの需要拡大につなげるため、「越前がに 極」を活用したPRおよび新しい越前がに料理の開発を実施。								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

福井の宝「越前がに」グレードアップ事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子		
事業主体	県、県漁連					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営、補助												
補助率	1/2												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	7,584					7,584							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移			1,655	1,710	5,531	7,584							
2月現計予算額の推移			1,655	6,685	5,531								
決算額の推移			1,157	6,452									
前年度までの 主な増減理由		H28：PR事業強化により前年度より増（首都圏の大型ビジョン等において越前がに漁ドキュメンタリービデオの上映PRを実施）											
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	越前がに生産額（億円） （目標） 実績		(18) 21	(18) 20	(19)	(20)	目標生産額：20億円超 価格（単価）全国1位						
活動指標	越前がにPR（回） （目標） 実績		(8) 8	(8) 15	(10)	(10)	解禁日のテレビ放映回数5回＋インターネットメディアを通じた PR5回＝10回						
他県の状況	石川県～島根県にかけてズワイガニを冬の観光素材としてPRを実施 石川県：北陸新幹線の開業に伴い加能がにの売り出しを強化 島根県、鳥取県：北陸新幹線の効果を危惧し関西方面中心にPR強化					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

磯根漁場緊急保全事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子		
事業主体	漁業協同組合					事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H30 年度
事業実施方法	補助												
補助率	定額												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産]					関連する県の計画等		[ふくいの水産業基本計画]					
[事業目的]													
禁漁区を設定し、アワビ種苗を放流し漁場を保全することにより、磯根資源の持続的利用を図る。													
[事業内容]													
○漁業協同組合が自主的に設定するアワビ禁漁区への種苗放流を支援													
[受益者] 漁業協同組合員のうち採介藻を行う漁業者							[想定される受益者数] 429経営体						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況							
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
(平成29年度実績) ・県内9漁協における68千個のサザエ種苗放流に対して補助を実施				・サザエの種苗放流については補助を終了 ・アワビについては種苗放流支援を継続し、磯根漁場の保全を図る				□ 拡充	■ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額		
								□ 継続	□ 休止	□ 完了	△ 3,300		
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他			

磯根漁場緊急保全事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子	
事業主体	漁業協同組合					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	補助								<input checked="" type="checkbox"/> 補助金			
補助率	定額								<input type="checkbox"/> その他			
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	2,400					2,400						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移			3,300	5,700	5,700	2,400	・サザエの種苗放流については補助を終了 ・アワビについては種苗放流支援を継続し、磯根漁場の保全を図る					
2月現計予算額の推移			3,300	5,700	3,519							
決算額の推移			3,300	5,698								
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	サザエ漁獲量(t) (目標) 実績	123					平成31年度目標：162t					
	アワビ漁獲量(t) (目標) 実績	15					平成33年度目標：17t					
活動指標	本事業による サザエ放流個数(個) (目標) 実績		(68,000) 68,000	(68,000) 68,000	(68,000)		支援により漁獲量31tを回復させるために必要な種苗放流数(平成31年度)					
	本事業による アワビ放流個数(個) (目標) 実績			(40,000) 28,000	(40,000)	(40,000)	支援により漁獲量3t分を回復させるために必要な種苗放流数(平成33年度)					
他県の状況	・全国18都道府県でサザエ種苗放流を実施 千葉県：東京湾漁業緊急増産対策事業 鳥取県：磯場資源緊急回復事業 等					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 水産環境整備事業(公共) (役割分担) ・サザエやアワビ、ウニ等の生息場所である藻場の造成				

アユ資源緊急対策事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課		課長名	鈴木聖子
事業主体	福井県内水面漁業協同組合連合会				事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	補助											
補助率	定額											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産]				関連する県の計画等		[ふくいの水産業基本計画]					
[事業目的]												
天然アユ資源の回復を図るため、内水面漁業協同組合連合会の追加放流を支援する。												
[事業内容]												
<p>○海産系アユ放流の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海産系アユと湖産系アユの価格差を補助することにより、再生産に資する海産系アユの放流量を増加 <p>実施主体 内水面漁業協同組合連合会 補助率 定額</p>												
[受益者] 対象漁場管内の内水面漁協組合員および遊漁者						[想定される受益者数] 約3万人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
							<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

アユ資源緊急対策事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子		
事業主体	福井県内水面漁業協同組合連合会					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	補助												
補助率	定額												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	3,400				3,400								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移						3,400							
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	漁獲量 (t) (目標) 実績					(27)	例年並みの漁獲量：24年～28年の平均						
活動指標	放流量 (kg) (目標) 実績					(8,500)							
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

漁業操業安全推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子			
事業主体	漁業協同組合				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	補助													
補助率	定額													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]				関連する県の計画等		[ふくいの水産業基本計画]							
[事業目的]														
漁労機器への安全装置の設置促進に対し支援し、操業中の死亡事故ゼロを目指す。														
[事業内容]														
○安全対策指導講習(国の全額補助: 県漁連) ・安全対策講習会の開催…年6回(越前・敦賀・小浜各2回) ○安全装置普及対策(定額: 125,000円/件) ・漁業者に対して、安全装置設置費を補助														
[受益者] 県内の漁業就業者						[想定される受益者数] 1,735人								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
・安全装置普及対策 年度内に10件補助予定 ・救命胴衣着用率向上対策 9月末時点で315着分を補助 年度内に着用率100%を実施				・救命胴衣着用率向上対策が終了				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 2,400			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

漁業操業安全推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子	
事業主体	漁業協同組合					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	補助											
補助率	定額											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	1,250				1,250							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移					3,650	1,250	・救命胴衣着用率向上対策が終了					
2月現計予算額の推移					2,450							
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	漁業操業中の死亡事故件数(件) (目標) 実績		4	2								
活動指標	安全装置設置に対する支援件数(件) (目標) 実績				(10)	(10)						
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・救命胴衣着用率向上対策： 13都道府県で救命胴衣の導入に対し実施 ・安全装置普及対策： 香川県で安全装置の導入に対し実施 					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

マハタ種苗生産施設整備事業（水産学術産業拠点関連事業）

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H30 年度		
事業実施方法	直営													
補助率														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [「農」「林」「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]				関連する県の計画等		[ぶくいの水産業基本計画]							
[事業目的]														
漁家民宿等でニーズの高いマハタの安定的な生産を行うため、養殖振興に必要な施設を整備する。														
[事業内容]														
○マハタ種苗生産施設の整備 ・市場価格が高く、成長および生残の良いマハタの養殖用種苗供給を行うため、新たに種苗生産用の施設を整備することで養殖漁家収入の増加を目指す。 (平成29年度実施設計、平成30年度建設)														
[受益者] 養殖業者						[想定される受益者数] 30経営体								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
・県栽培漁業センター内に整備予定のマハタ種苗生産施設について、実施設計および現地の地質調査実施				・実施設計を基にしたマハタ種苗生産施設の建設を実施				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

マハタ種苗生産施設整備事業（水産学術産業拠点関連事業）

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	599,076	299,538	269,000			30,538		国庫：水産業競争力強化緊急施設整備事業					
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移					40,352	599,076	・実施設計を基にしたマハタ種苗生産施設の建設を実施						
2月現計予算額の推移					26,622								
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由		-											
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	マハタ養殖数(尾) (目標) 実績					-	種苗生産施設完成後、平成31～32年度に量産化試験を実施し、平成32年度10,000尾、平成33年度20,000尾、平成34年度30,000尾を養殖						
活動指標	マハタ種苗生産施設の整備 (目標) 実績				(1) 1	(1)	平成29年度 種苗生産施設実施設計 平成30年度 種苗生産施設建設						
他県の状況		-					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)				

「越前がに」漁場における生産力向上技術開発事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課		課長名	鈴木聖子			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度			
事業実施方法	直営														
補助率															
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [「農」「林」「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]				関連する県の計画等		[ふくいの水産業基本計画]								
[事業目的]															
<p>漁場造成技術を開発・普及することによりズワイガニ漁場の生産力を向上させるとともに、機能低下の著しいズワイガニ保護礁を再生することにより雌ガニを増やし、資源の積極的な増大を図る。</p>															
[事業内容]															
<p>○漁場生産力向上技術の開発 ・海底作濡技術を開発するとともに食物網の解明により作濡適地を選定し、漁業者による漁場造成を普及することにより資源増大を図る。</p> <p>○再生産安定化技術の開発 ・保護礁機能低下要因を解明し、機能再生を進めることにより雌ガニを増やし、再生産の安定化を図る。</p> <p>○稚ガニの生態および生息環境の解明 ・稚ガニ生息域の特定および資源加入に伴う移動生態を解明し、混獲による減耗を防ぐ手法を探る。</p>															
[受益者] 底曳網漁業者						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ズワイガニ資源増大対策事業 (実績) ・好漁場を形成する海底構造が明らかとなり、本事業により資源増大対策を実施する。 ・保護礁ブロックの埋没およびカニの生息状況の悪化が明らかとなり、本事業では保護礁の再生に取り組む。					市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価								
・試作した作濡機を底曳網漁船で曳航できるように改良を実施							<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了						
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

「越前がに」漁場における生産力向上技術開発事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子		
事業主体	県					事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H28 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H32 年度
事業実施方法	直営												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	34,802	11,728			23,074	国庫：水産基盤整備調査事業							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移				40,873	34,129	34,802							
2月現計予算額の推移				40,873	24,044								
決算額の推移				40,565									
前年度までの 主な増減理由		H29：備品購入費の減（採泥器・流速計・切り離し装置・桁網）											
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	漁場造成面積 (目標) 実績				(500) 500	(2,000)	初年度は造成機の設計開発のため造成無し						
活動指標	試験・調査海域数 (目標) 実績			(6) 7	(6) 10	(6)	漁場生産力2+保護礁3+稚ガニ5=10海域						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

トラウトサーモン共同研究事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子			
事業主体	福井県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営(生物系特定産業技術支援センターからの受託)													
補助率														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [「農」「林」「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]				関連する県の計画等		[ふくいの水産業基本計画]							
[事業目的]														
トラウトサーモン養殖の課題解決に向けた共同研究を行い、県内養殖のさらなる普及を目指す。														
[事業内容]														
<ul style="list-style-type: none"> ○淡水飼育における高成長化技術の開発（水産試験場） <ul style="list-style-type: none"> ・電照と魚腸エキスを利用した摂餌促進による高成長化技術を開発 ○他県産との差別化のための地域ブランド魚の開発（水産試験場） <ul style="list-style-type: none"> ・地場産梅エキスや梅酢を利用した地域ブランド創出につながる飼料を開発 ○県内漁業者への普及（水産課） <ul style="list-style-type: none"> ・開発された技術を利用した、トラウトサーモン養殖の普及 														
[受益者] 魚類養殖漁業者、種苗生産業者、中間育成業者						[想定される受益者数] 43経営体								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
(平成29年度実績) ・電照飼育により海水適応能力を高められる可能性が示唆されたため海水適応能力を評価する各種指標について測定を行った。 ・梅エキス添加餌料を与えてトラウト試験魚を生産し、肉質調査を実施した。							<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

トラウトサーモン共同研究事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	水産課	課長名	鈴木聖子		
事業主体	福井県					事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営(生物系特定産業技術支援センターからの受託)												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	2,975			(諸) 2,975				国庫：革新的技術開発・緊急展開事業					
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移				-	2,918	2,975							
2月現計予算額の推移				5,800	2,918								
決算額の推移				5,800									
前年度までの 主な増減理由	H28：初期投資費用として備品購入費4,196千円を計上(自動給餌器、暗幕設備、電照設備、照度計・水質計装置)												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	養殖生産量(t) (目標)		(4)	(70)	(100)	(150)	平成31年度目標：400t						
	実績		0.3	18	100								
活動指標	試験魚の成長状況調査回数 (目標)			(9)	(12)	(12)	試験魚の成長状況を調査して必要な給餌量を随時調整し、高成長させるための技術を確立する						
	実績			12	12								
他県の状況	・トラウトサーモンの養殖生産状況 青森県：54t(海峡サーモン) 香川県：4t(讃岐サーモン) 広島県：15～30t(広島サーモン)					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					